



Daiwa House®  
Group

N e w s R e l e a s e

2016年9月14日

報道関係各位

大和ライフネクスト株式会社

## 一人一人が能力を最大限発揮できる業務設計に評価 特例子会社 大和ライフプラスが 障害者雇用職場改善好事例で優秀賞を受賞

大和ハウスグループの大和ライフネクスト株式会社(本社:東京都港区)の特例子会社である大和ライフプラス株式会社が、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が募集した、2016年度の障害者雇用職場改善好事例において、優秀賞を受賞したことをお知らせします。受賞は2013年に続き、2回目となります。

大和ライフプラスは、障がい者雇用の一層の安定をはかるため、2011年2月に設立した当社の特例子会社であり、当初より、1人1人にとって無理の無いオーダーメイドの就業環境の整備を進めてまいりました。このたびの受賞では、①障害の特性を踏まえた上で、配置転換やサポートにおいてきめ細かな対応がなされていること。②支援機関を効果的に活用しながら、採用から職場定着、さらには休職者の職場復帰まで個々人の特性に配慮した取り組みをしていること(同機構の講評より)が評価されました。



東京都港区南青山の本社にて撮影

<大和ライフプラスの取り組み例> ※業務種別により異なります

○ワークシェア体制

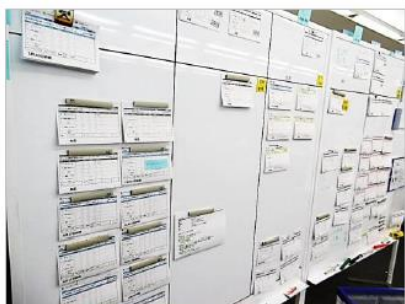
1つの業務を工程ごとに分解し、各社員がより適正の高い工程を担当する。

- ・欠勤時にも業務がストップしない。
- ・1人で抱え込むことがなくなり、負担を分散することが可能になる。
- ・長所を活かした業務設計が可能となり、全体の生産性・質が高まる。

| 業務I  | 工程A  | 工程B | 工程C | 工程D | 工程E |
|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 社員A  | 主担当  |     |     |     |     |
| 社員B  | サポート |     | 主担当 |     |     |
| 社員C  | サポート |     |     | 主担当 |     |
| リーダー | サポート |     |     |     |     |

○ワークシェアを支える仕組み

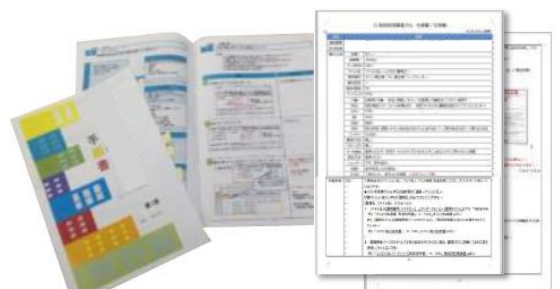
- ・ホワイトボードで業務の進捗の「見える化」を推進。
- ・チーム員と情報共有を、朝と夕方に毎日実施。
- ・情報共有シートやミス傾向分析シートを活用し、ミスが起こりやすい項目を、口頭だけでなく書面でも共有。



ホワイトボードでの進捗管理



朝会・夕会での情報共有



口頭だけでなく書面による情報共有

○支援体制

リーダー職、管理職は全員が障害者職業生活相談員の資格を持ち、定期面談やタイムリーな相談対応で、職場定着の推進、課題整理や不安軽減の役割を果たしている。

<大和ライフプラス 概要>

社名：大和ライフプラス株式会社

所在地：東京都港区南青山六丁目3番9号

社員数：49名(うち障がい者46名)※2016年9月1日現在

業務内容：文書・図面等の電子化／印刷・製本およびコピーサービス／事務処理全般

URL：<http://www.daiwalifenext.co.jp/plus/>

問合せ先

大和ライフネクスト株式会社(総合不動産管理業)

東京都港区赤坂5-1-33 TEL:03-5549-7111

担当:総務部 角元・田島 e-mail:n-tajima@dln.jp